

上尾中央腎クリニック施設紹介

【施設紹介】

当クリニックは、JR北上尾駅の駅前にあります。3階建ての建物で、1階は事務、レントゲン室、機械室(透析時に使用する水を作製)、2階は検査室(生理検査室)、透析室、3階は透析室です。月・水・金は午前、午後、透析。火・木・土は午前だけの透析です。透析にて使用する機械は合計36台ありますが、仕事や、都合により透析日を変更する人の為に、4台の機械を常に空けています。現在、約90名の患者の透析を行っています。透析患者は筋力が低下し易いので、腎臓リハビリテーションを取り入れて、筋力の低下予防を行っています。職員は医師、看護師、臨床工学技士、臨床検査技師、事務を合わせて約30名です。

【検査業務】

1) 検体検査：月2回の定期採血を実施しており、前半の検査は透析前後採血、後半は透析前採血で、栄養状態、電解質、貧血等の検査を実施しています。

※血算のみクリニックにて処理しています(約90人×2回=約180件)。

白癬菌検査の検体採取も実施しています。

2) 生理検査：心電図検査を3ヶ月毎に検査をし、エコーを実施しています。

特にシャントは透析患者の命綱ですので、シャント音消失など連絡を受けた時は直ちにシャントエコーを実施します。

【チーム医療】

週1回、「シャント会議」を開催しています。会議のメンバーは、看護師、臨床工学技士、の3職種にて構成されています。穿刺困難、狭窄音聴取等の報告が挙がり、シャントエコーを実施しています。